

# 建築物石綿含有建材調査者講習 募集要項

## ■趣 旨

本講習は、国土交通省告示 748 号に基づき、建築物に使用されている石綿に起因して発生する健康被害及び健康障害を未然に防止するため、建築物に使用されている石綿含有建材の使用実態について、中立かつ公正に専門的な調査を行うことができる調査者の育成を目指すものです。

## ◇講習に関するお問い合わせ、申込書の送付先◇

一般財団法人 日本環境衛生センター 研修事業部研修事業課 受付事務局  
〒210-0828 神奈川県川崎市川崎区四谷上町 10-6 電話：044-288-4919 FAX：044-288-4952

## (1) 受講資格

- 当講習会においては、下表のとおり、学歴等に応じて建築あるいは石綿含有建材調査に関する実務の経験年数が必要となります。下表の条件を満たしていない方は受講いただけません。

受講資格 区分番号	学 歴 等	実務経験年数
1	学校教育法による大学（短期大学を除く。）において、正規の建築学又はこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の <u>建築に関する</u> 実務経験年数：2年以上
2	学校教育法による短期大学において、正規の建築学又はこれに相当する修業3年の課程（夜間において授業を行うものを除く。）を修めて卒業した者	卒業後の <u>建築に関する</u> 実務経験年数：3年以上
3	「2」に該当する者を除き、学校教育法による短期大学又は高等専門学校において、正規の建築学又はこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の <u>建築に関する</u> 実務経験年数：4年以上
4	学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、正規の建築学又はこれに相当する課程を修めて卒業した者	卒業後の <u>建築に関する</u> 実務経験年数：7年以上
5	「1～4」に該当しない者（学歴不問）	<u>建築に関する</u> 実務経験年数：11年以上
6		<u>建築行政に関する</u> 実務経験年数：2年以上
7	「1～6」と同等以上の知識及び経験を有する者（下記の者が対象） ① 石綿作業主任者技能講習（※1）又は、特定化学物質等作業主任者技能講習（※2）を修了した者 ② 第一種作業環境測定士（※3）又は第二種作業環境測定士（※4）	<u>石綿含有建材の調査に関する</u> 実務経験年数：5年以上
8	「7-①、7-②」と同等以上の知識及び経験を有する者	提出された実務経験証明書（申込書「様式-2」）をもとに別途審査します。

※1 労働安全衛生法（昭和四十七年法律第五十七号）別表第十八第二十三号

※2 労働安全衛生法等の一部を改正する法律（平成十七年法律第八号）に規定する改正前の労働安全衛生法別表第十八第二十二号（平成18年3月31日以前に特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者）

※3 作業環境測定法（昭和五十年法律第二十八号）第二条第五号

※4 作業環境測定法（昭和五十年法律第二十八号）第二条第六号

- ・ 経験年数については、今後も実務が継続される見込みの場合、希望講習会場の開催月まで積算できます。
- ・ 学歴の証明として卒業証明書等が必要となります。
- ・ 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、事務所登録、建設業許可証又は会社定款の写し等が必要となります。
- ・ 受講資格区分番号6の方は、発令通知または職務履歴証明書等のコピーが必要となります。
- ・ 受講資格区分番号7の方は、該当する講習・資格の修了書または資格証のコピーが必要となります。
- ・ 受講資格区分番号8の方は、他の区分よりも審査に時間を要しますので、申込み締切直前にお申込みの場合、対応できない場合がございます。予めご相談いただくことをお勧めします。

※必要な書類については、「(5) 申込に必要な書類」を参照ください。

## (2) 受講料について

<p>受講料：118,800円 (テキスト代、消費税込)</p>
----------------------------------

受講料は前納となっています。納入に際しては、銀行備え付けの振込票またはATM、ネットバンキングから直接下記銀行口座に振込み願います。振込手数料はご負担願います。

振込先：三菱UFJ銀行 川崎駅前支店 普通預金

口座番号：67233

口座名義：一般財団法人 日本環境衛生センター

## (3) 受講申し込み方法

- ① 受講申込書(様式-1)、実務経験証明書(様式-2)、受講票(様式-3)に必要な事項を記入し、必要書類と同封の上、郵送でお申込みください。必要な書類は、「(5) 申込に必要な書類」もしくは申込様式2ページ目の「必要な書類一覧表」を参照ください。
- ② 講習期間の日程・会場・講義科目および時間は、センターホームページの「開催地・日程」および「講義・実施研修時間割」を参照ください。
- ③ 当講習会は講義、実地研修、修了考査(口述試験、筆記試験、調査票試験)の順序の講習・考査日程で成り立っております。順序を違えた日程での申込は受付しておりません。  
また、受講・受験する講習会場(講義、実地研修)及び試験会場(口述試験、筆記試験+調査票試験)は、講習コードごとに決まっております。原則として、講習コードの異なる会場での受講・受験はできません。
- ④ 各会場ごとに申込締切日(必着)を設けております。別紙「日程表・科目案内」を参照ください。  
**締切日前に定員に達した場合は、その時点で受付を終了します。**お早めにお申込みください。
- ⑤ お電話等による申込予約はできません。
- ⑥ 各会場の空き状況は、お問い合わせ下さい。

## (4) 申込書の審査・受講決定

- ① 受講資格の有無について申込書類の審査を行います。この審査で申込書類が整っており、かつ受講資格が満たされている方は受講が決定され、講習の2~3週間前に受講決定通知が発送されます。なお、記入事項に虚偽の事実が判明した場合は、講習修了後でもその資格は取消となります。有資格者のみが行える業務については、資格証あるいは登録証のコピーを提出していただく場合があります。
- ② 受講決定通知を受け取った際には、必ず「受講会場」「受付日時」等をご確認ください。
- ③ 受講決定通知発送後は、受講者、受講会場の変更はできません。但し、受講会場については本人の申し出

により、受講申込み年度の翌年度末（3月31日）を期限として、1回に限り他会場へ変更することができます。

④ 受講決定通知発送後は、理由の如何にかかわらず受講料の返金はいりません。

### （５）申込みに必要な書類

受講の申込みに必要な書類は、受講資格区分番号によって下表のとおりとなります。

受講資格区分番号	受講申込書 (様式-1)	実務経験証明書 (様式-2)	受講票 (様式-3)	卒業証明書・修了証・資格証・発令通知、会社定款他 (別途取得)	履修科目証明書 (別途取得)	銀行振込票の写し
1, 2, 3, 4	○	○	○	○※1,2	○	○
5	○	○	○	○※2	不要	○
6, 7	○	○	○	○※1, 2, 3, 4, 5	不要	○
8	○	○	○	※6	不要	○
注意事項	・写真貼付	・全欄記入 ・証明印が必要	・氏名欄記入 ・写真貼付	・卒業証明書、履修科目証明書は原本を提出のこと。（学校より取り寄せてください）		ネットバンキングは振込完了画面のコピーを添付

※1 卒業証明書、履修科目証明書はコピー不可。

※2 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、事務所登録、建設業許可証又は会社定款の写し等が必要です。

※3 区分番号6の方は発令通知または、証明書のコピーを貼付

※4 区分番号7-①の方は「石綿作業主任者技能講習」あるいは「特定化学物質等作業主任者技能講習」の修了書のコピーを貼付

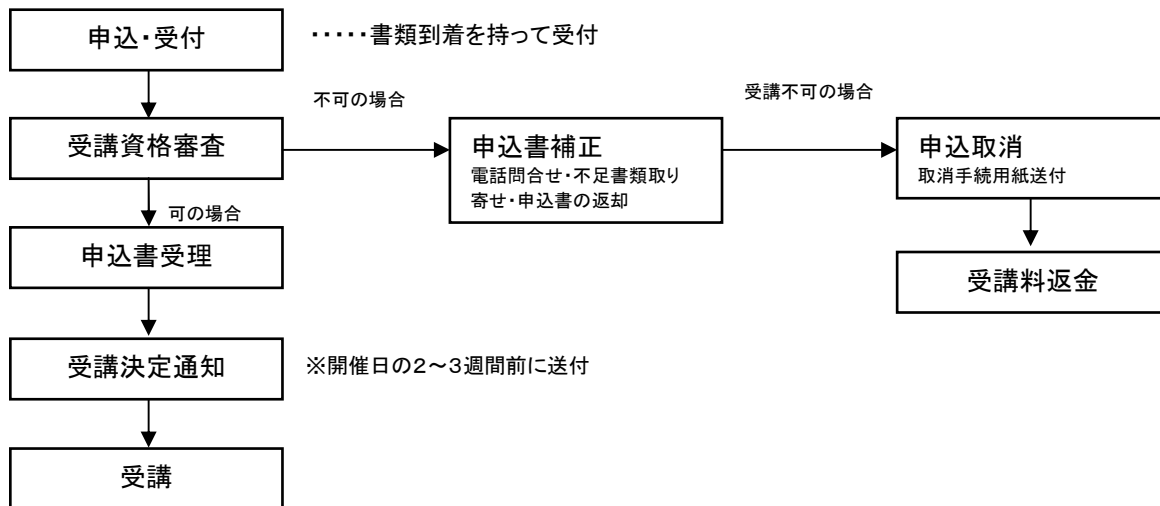
※5 区分番号7-②の方は「第一種作業環境測定士」又は「第二種作業環境測定士」の資格証（登録証）のコピーを貼付

※6 区分番号8の方は別途審査いたします。審査途中に修了証他の書類の提出を求める場合がございます。

### （６）申込み手続きの流れ

申込書がセンターに到着してから、以下に示す手続きを経て受講が決定されます。

申込み手続きに日数がかかりますので、お早めにお申し込みください。



### （７）講習の日程、講習当日の注意点

① 講習期間の日程・会場・講義科目および時間は、別紙「講習日程表」をご覧ください。

※ 実地研修終了後に課題（現地調査票）の提出（実地研修終了後約1週間後を期日として）があります。

② 本講習及び修了考査では、遅刻を認めておりません。必ず、各科目の開始前までに着席しておくようお願いいたします。万が一、開始時刻を過ぎてても着席されていない場合、欠席扱いとなりますのでご注意ください。

※ なお、遅延証明書の発行された公共交通機関の遅延による遅刻及び欠席は、特例措置（別日程に振替）とする場合がございます。その際は、必ず遅延証明書を取得して、事務局にご提出ください。

- ③ 講習当日は、会場の受付で受講決定通知をご提示ください。
- ④ 受講票・テキストは、受付時にお渡しいたします。
- ⑤ 講習期間中の宿舍ならびに昼食は、各自でご用意ください。
- ⑥ いずれの会場も駐車場の用意はございません。各会場へは公共交通機関をご利用ください。
- ⑦ 天災地変等不測の事情により、当初予定していた講習・考査の日程、時間及び会場を急遽変更する場合がございます。なお、その際の交通費、宿泊費等（変更前の費用、変更後の費用ともに）の補償はいたしません。予めご了承の上お申し込みください。
- ⑧ 講習当日の持ち物

- ・ 全講習：筆記用具
- ・ 実地研修（第3日目）で準備する用具等：ヘルメット、マスク（RL3/RS3 国家検定合格品・使い捨て不可）、デジタルカメラ（スマホのカメラ不可）、バインダー、作業着（長袖・長ズボン）、作業靴（すべらない靴・スニーカー可）、懐中電灯、用具入れバッグ（マスクを収納できるもの。中身の見えないビニール袋等）、コンベックス（メジャー）、軍手

※ ヘルメットとマスクにつきましては、自ら用意できない場合は実費にてご提供いたします。ヘルメットは216円（税込）で貸与、マスクは5,400円（税込）での販売となります。

ご希望の方は講習開始1週間前までに受付事務局にご連絡ください。数に限りがございますので、予めご了承ください。なお、デジタルカメラのお貸し出しは行っておりません。

## （8）修了考査について

- ① 全講習科目を受講した方のみ、修了考査を受験することができます。欠席した科目が一科目でもある場合は修了考査を受験できません。
- ② 修了考査は「口述試験」、「筆記試験」、「調査票試験」の3種類から成り立ちます。上記3種試験のすべてが満点の「60%以上」の得点をもって合格となります。  
※ 口述試験前に提出いただく課題（現地調査票）の作成において、他者が作成した調査報告書の複製などの不正行為が発覚した場合、口述試験は不合格となります。
- ③ 不合格となった方のうち、上記3種試験の1種類若しくは2種類の得点が「60%以上」の得点であった方は「一部合格」とします。一部合格の有効期限は修了考査（筆記試験・調査票試験）受験日の翌年度末までです。  
※ 修了考査（試験）の内容及び個別合否結果の理由についての問合せには一切応じられませんので、予めご了承ください。

なお、各試験の趣旨及び過去の試験問題は、当センターホームページにて一部公開しております。

【過去の修了考査情報ページ】 <http://www.jesc.or.jp/training/tabid/133/Default.aspx>

## （9）講習の修了、修了証明書の交付、台帳登録および公開

- ① 講習は修了考査を合格することによって、修了となります。
- ② 修了者は一般財団法人日本環境衛生センター理事長が認定する『建築物石綿含有建材調査者』の修了証明書と調査者登録証が付与されます（有効期限は5年間）。
- ③ 修了者は、日本環境衛生センターで氏名、ご連絡先等を登録いたします。また、ご希望される方は、登録情報を当センターホームページにて公開いたします。

\*受講番号

受講申込書

申込日 年 月 日

フリガナ ①氏名	②生年月日・性別 年 月 日生 ( )歳 男・女		⑥写真貼付欄 サイズ4×3cm 正面、上半身脱帽、無背景で6ヶ月以内に撮影したものに限りま す。裏面に氏名を記入してください。  この写真は講習修了後、調査者登録証に印刷されます。鮮明な写真をご用意ください。																																									
フリガナ ③自宅住所	〒	TEL	携帯																																									
フリガナ ④勤務先名																																												
フリガナ ⑤勤務先住所	〒	TEL	FAX																																									
⑧メールアドレス	<table border="1"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>																																											⑦連絡先 【日中連絡先電話】 1. 自宅 2. 携帯 3. 勤務先  【決定通知送付先住所】 1. 自宅 2. 勤務先
⑨受講希望会場(開催地区)		講習コード	講義開催月	※受講会場に関する注意事項 受講・受験する講習会場(講義、実地研修)及び試験会場(口述試験、筆記試験+調査票試験)は、講習コードごとに決まっております。原則、講習コードの異なる会場での受講・受験はできません。																																								
		18-	20 年 月																																									
⑩業 種(現在の職務内容に最も近いもの1つだけに必ず○をつけてください)																																												
1. 建築・建設業 2. 分析業 3. 解体工事業 4. 石綿除去業 5. コンサル 6. 工事業 7. 廃棄物処理業 8. 建材製造業 9. その他製造業( ) 10. 不動産業 11. 地方公共団体職員 12. その他 ( )																																												
⑪受講資格に該当する最終学歴	1. 大学(建築学) 2. 短期大学(建築学) 3. 高等専門学校(建築学) 4. 高等学校(建築学) その他																																											
	学校名	学部名	学科名	卒業年月 年 月																																								
⑫受講資格区分番号	⑬実務経験年数		のりしろ																																									
	年 月		本欄に銀行振込票の写しを貼付してください。ネットバンキングでお振り込みの場合は、振込完了画面を印刷したものを貼付してください。																																									
<p>【実務経験年数記入時の注意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>受講資格区分1~5に該当する方は建築に関する実務経験年数を記入してください。</li> <li>受講資格区分6に該当する方は建築行政に関する実務経験年数を記入してください。</li> <li>受講資格区分7, 8に該当する方は石綿含有建材の調査に関する実務経験年数を記入してください。</li> <li>代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、事務所登録、建設業許可証又は会社定款の写し等が必要となります。</li> </ul> <p>※ 「受講申込書」に記載いただいた個人情報は、当センター主催の講習・研修会等の案内資料及び関連情報の送付名簿として使用させていただきます。また、官公庁へ報告させていただく場合もあります。ご了承の上お申込みください。</p> <p>※ 天災地変等不測の事情により、当初予定していた講習・考査の日程、時間及び会場を急遽変更する場合がございます。なお、その際の交通費、宿泊費等(変更前の費用、変更後の費用ともに)の補償は致しません。予めご了承の上お申し込みください。</p>																																												
<p>《受講料について》</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>受講料は前納となっております。納入に際しては行備え付けの振込票及びATMから直接銀行口座に振り込みし、受付明細票のコピーを貼付してください。</li> <li>前納する額は、118,800円(消費税込)です。</li> <li>振込手数料は各自でご負担願います。</li> </ol>																																												
のりしろ																																												


様式－２

実務経験証明書

※実務経験証明書はコピーではなく、原本をお送りください。

フリガナ	(印)	業 種 (該当するものの番号に必ず○をつけてください)
氏 名		1. 建築・建設業 2. 解体業 3. 分析業 4. 石綿除去業 5. コンサル 6. 工事業 7. 廃棄物処理業 8. 建材製造業 9. その他製造業( ) 10. 不動産業 11. 地方公共団体職員 12. その他( )

※一枚で不足する場合はコピーして使用してください。

勤務先名 (部課名まで)	所在地 (番地まで)	在職期間 年月数 (a)		地位・職位	職務内容 ※1. ※2. ※3	石綿含有建材の調査に関する業務の割合 (b) ※3	実務経験年数 (a)×(b) ※4. ※5
		年 月～ 年 月	年 月				
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
		年 月～ 年 月	年 月			%	年 月
						合計	年 月

- ※1 受講資格区分1～5の方は建築に関する実務経験内容を記入してください。
- ※2 受講資格区分6に該当する方は建築行政に関する実務経験年数を記入してください
- ※3 受講資格区分7、8の方は石綿含有建材の調査に関する実務経験内容及び全体の業務に占める割合を記入してください。
- ※4 受講資格区分1～6の方は(a)の年月数をそのまま記入してください。
- ※5 受講資格区分7、8の方は(a)×(b)で実務経験年数を算出・記入してください。

上記の通り相違ないことを証明します。

年 月 日

住 所

現在の所属する機関

現在の上職の氏名及び印 (所属職位を記載) (印)

**上職に実務経験の証明が得られない場合** (自身が会社代表である場合等) は、以下に理由を記載し、署名・押印してください。

理由：

実務経歴の確認のために、追加書類の提出等を求められた場合は速やかに提出します。

本人署名： (印)

※過去の実務経験が現在の所属機関と異なる場合でも、現在の上職の印のみで結構です。

※ 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、事務所登録、建設業許可証又は会社定款の写し等を同封してください。

■本申込書添付の資格証・修了証 (必ず○をつけてください)

- ・ 石綿作業主任者技能講習修了証(写し)
- ・ 特定化学物質等作業主任者技能講習修了証(写し)
- ・ 作業環境測定士登録票(写し)

- ・ 学校卒業証明書(原本のみ)
- ・ 地方公共団体発令通知(写し)
- ・ 地方公共団体職務履歴証明書(写し)
- ・ 事務所登録(写し)

- ・ 建設業許可証(写し)
- ・ 会社定款(写し)
- ・ その他( )
- ・ 無し

### 様式－3

注意：写真を添付し、氏名を記入してください。

切り抜き線↓

<b>建築物石綿含有建材調査者講習</b>	
<b>受講票</b>	
サイズ4×3cm 正面、上半身脱帽、無背景で6ヶ月以内に撮影したものに限り  裏面に氏名を記入してください	*受講番号
	氏名
	*講義      *実地研修

←切り抜き線

「」は切り取らないでください

\* 印の欄は記入しないでください。

#### ■必要な書類一覧

受講資格区分番号	受講申込書 (様式－1)	実務経験証明書 (様式－2)	受講票 (様式－3)	卒業証明書・修了証・資格証・発令通知、会社定款他 (別途取得)	履修科目証明書 (別途取得)	銀行振込票の写し
1, 2, 3, 4	○	○	○	○※1,2	○	○
5	○	○	○	○※2	不要	○
6, 7	○	○	○	○※1,2,3,4,5	不要	○
8	○	○	○	※6	不要	○
注意事項	・写真貼付	・全欄記入 ・証明印が必要	・氏名欄記入 ・写真貼付	・卒業証明書、履修科目証明書は原本を提出のこと。(学校より取り寄せてください)		ネットバンキングは振込完了画面のコピーを添付

※1 受講資格区分番号1, 2, 3, 4に該当する方は卒業証明書(原本)を同封してください。卒業証明書に建築学に関する学科が明記されていない場合は、履修科目証明書(原本)若しくは成績証明書(原本)も合わせて同封してください

\* 平成21年以降に当該学校に入学された方は、(卒業証明書に建築学に関する学科が明記されていても)必ず履修科目証明書(原本)が必要になります。

※2 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠として、事務所登録、建設業許可証又は会社定款の写し等を同封してください。

※3 受講資格区分番号6に該当する方は、発令通知又は職務履歴証明書等のコピーを同封してください。

※4 受講資格区分番号7-①に該当する方は「石綿作業主任者技能講習」又は「特定化学物質等作業主任者技能講習」の修了書のコピーを同封してください。

※5 受講資格区分番号7-②に該当する方は「第一種作業環境測定士」又は「第二種作業環境測定士の資格証(登録証)」のコピーを同封してください。

※6 受講資格区分番号8に該当する方は別途審査いたします。審査途中で修了証他の書類の提出を求める場合がございます。